

事例検討会 第3回拡大大会

看護部では月に1回、患者さんに対する医療・ケアの行動や姿勢を事例を通して倫理的視点から検討しています。7/27には第3回目の臨床倫理事例検討会拡大大会を開催しました。拡大大会は看護師だけではなく、様々な職種を交えて検討します。今回は、リハビリ科・薬剤科・事務部・看護補助職・大学教員の参加がありました。

患者さんへの病状説明の内容・方法やタイミング、ご家族を含めた支援に対して参加者それぞれが専門的な立場から活発な意見交換を行い、患者さんの価値感や意思とあわせて多角的な視点を学ぶことができました。終了後、参加者からは「患者さんの気持ちの変化を皆で共有することでよいケアに繋がるのではないかと感じた」「事例検討をして障害の程度や薬剤が生活にどのように影響しているのかを考える機会となった」などの声がありました。

質の高いチーム医療を目指して、今後も定期的に多職種で事例検討をしていきたいと思えます。

